

# HAPPYツマ・かつら HNK-25型 取扱説明書



**ちょっとお調べください。**

故障かな?……とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

症 状	原 因	処 置
電源が入らない	電源コードが抜けている	プラグをコンセントにしっかりと差し込んで下さい
うまく切れない	刃物の取付けが悪い	説明書にそってもう一度取付けてください
うまく切れない	刃が切れない	刃物を交換してください
運転中ストップ	刃が切れない	刃物を交換してください

## 修理サービスおよび保証(保証書)について

### 修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いにならぬやめ、差し込みプラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店または下記に、ご相談ください。なお、ご相談されるときは、HAPPYツマ・かつらHNK-25型およびお買い上げの時期をお忘れなくお知らせください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
- このHAPPYツマ・かつらHNK-25型に使用している部品は、性能向上などのために一部予告なしに変更することがあります。
- 保証期間内でも次の場合には有料になります。
  - (イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
  - (ハ) 火災・地震・風水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。

### 保証書について

- このHAPPYツマ・かつらHNK-25型には「保証書」がついています。
- 保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますから、記載内容をご確認のうえたいせつに保管してください。
  - 保証書にお買い上げ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときはすぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。
  - 万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買い上げの販売店が無料修理いたします。
  - このHAPPYツマ・かつらHNK-25型の保証期間はお買い上げいただいた日から1年です。

お問い合わせは

**ハッピー工業株式会社**  
食品機器サービス課  
TEL.023-686-2241  
山形市立谷川13-3515

## 保 証 書

型 名 HAPPyツマ・かつらHNK-25型

保証期間	1 年 間	お買い上げ日	年 月 日
------	-------	--------	-------

ご愛用者	ご住所 ご芳名	〒	TEL( )
------	------------	---	--------

販 売 店	住 所 店 名	〒	TEL( )
-------	------------	---	--------

 **HAPPY**



# 安全上のご注意

ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

この注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



## 警告

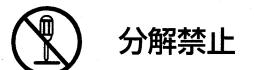
誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



## 注意

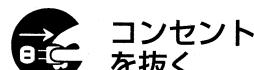
誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり物的損害の可能性があるもの

### 絵表示例と絵表示の意味



#### 分解禁止

記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



#### コンセント を抜く

記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

火傷、感電、けがをする恐れがあります

運転中、本体には手を触れない

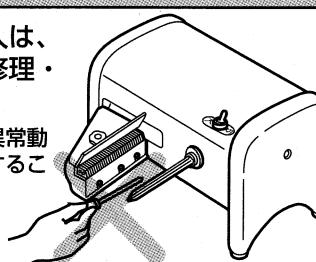
けがをする恐れがあります

本体を水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の恐れがあります

刃物は鋭利なので、直接手を触れない

けがをする恐れがあります



# 安全上のご注意

ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

## 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火する事があります



スイッチ「切」を確かめてから、電源プラグを抜き差しする

けがの原因となります



掃除するときは、刃物を取り外してからにする

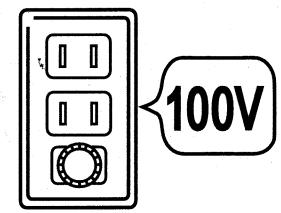
けがをする恐れがあります

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟みこんだりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります

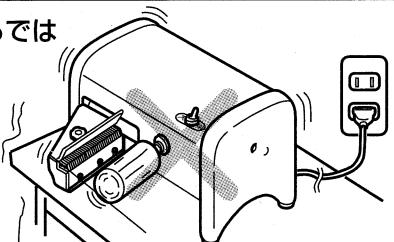
交流100Vを使用し、必ずアースを取ること

火災・感電の原因となります



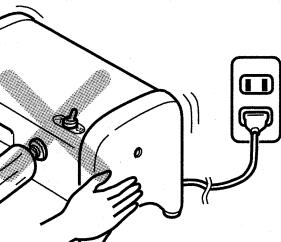
不安定なところでは使用しない

けがの原因となります



運転中に移動させない

けがの原因となります

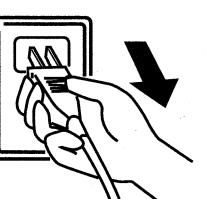


クシ刃は鋭利な薄い刃で作られています。作業開始時と作業終了時に、それぞれ必ず刃の枚数を確認してください。万一作業中刃が欠けた場合は、食材を捨ててください。

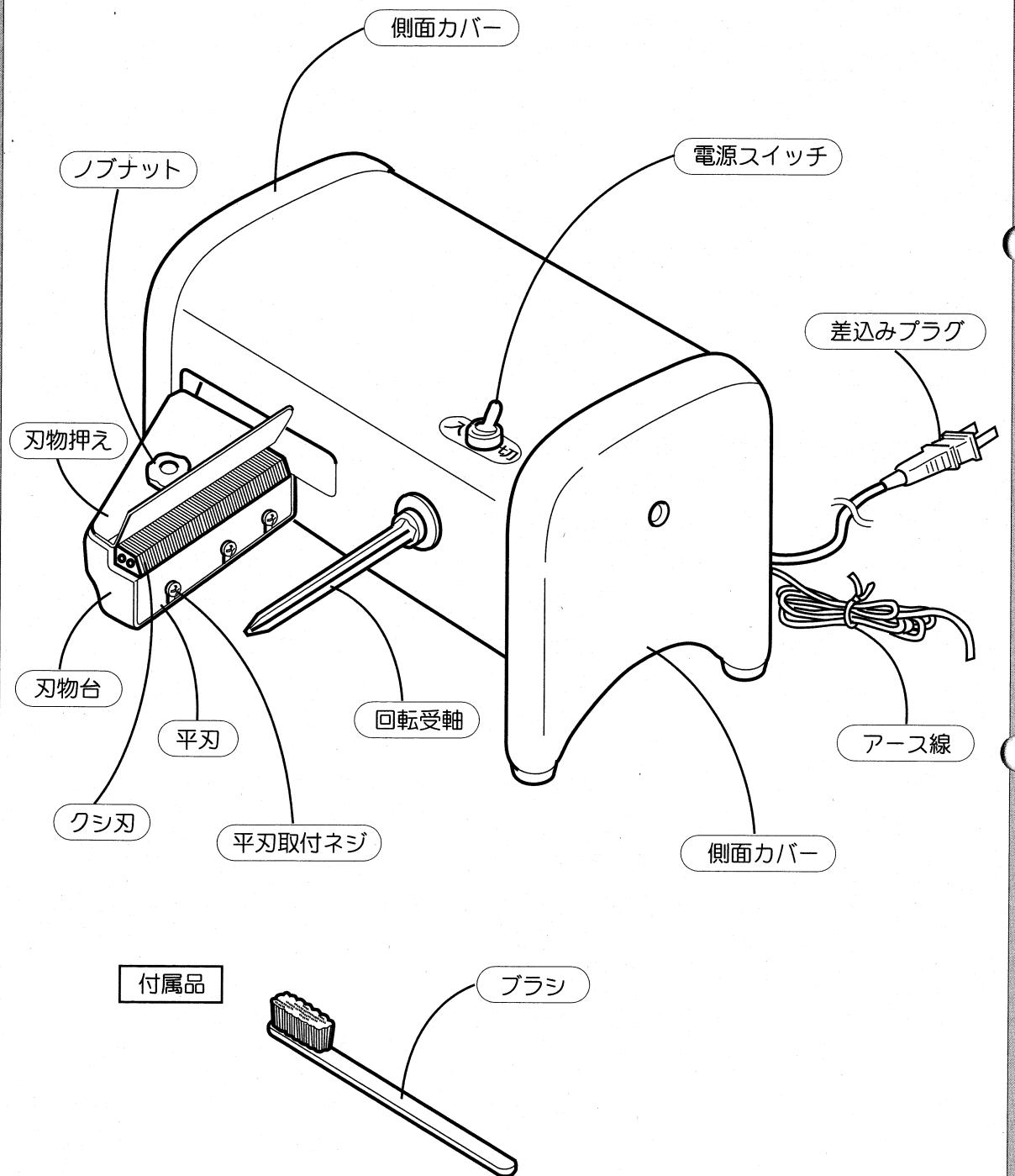
けがの原因となります

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが、やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります



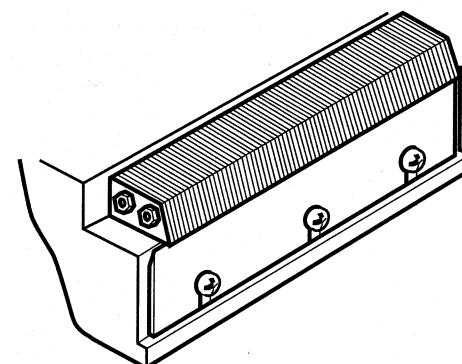
## 各部の名前



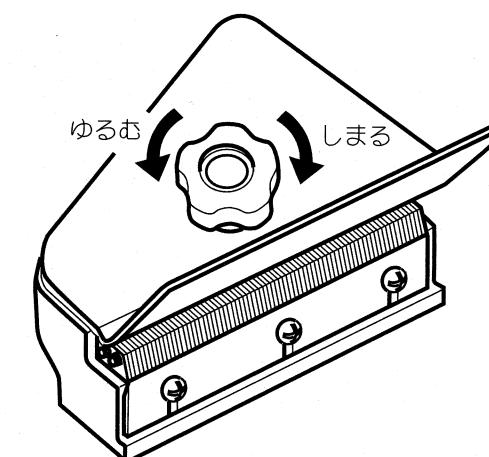
## お使いいただく前の準備

①機械は平らで安定した所に置いてください。

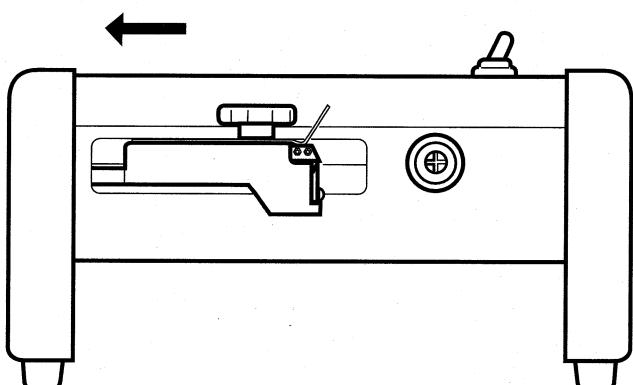
②電源スイッチは「切」の状態になっているか確認してください。



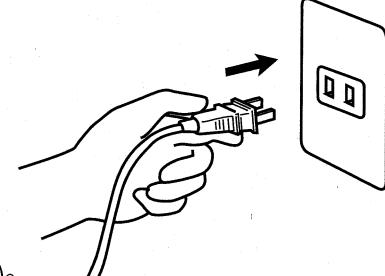
③クシ刃が正規の位置に取付けられているか確認してください。  
(クシ刃着脱のしかた参照)



④刃物抑えがクシ刃を固定し、ノブナットで確実に締付けられているか確認してください。



⑤刃物台が左端にあることを確認してください。



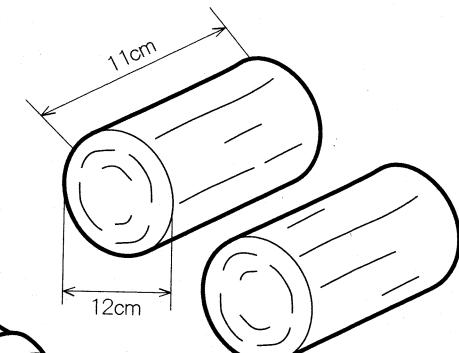
⑥差込みプラグはコンセントに確実に挿入されているか確認してください。

※必ずアースを取ってください。

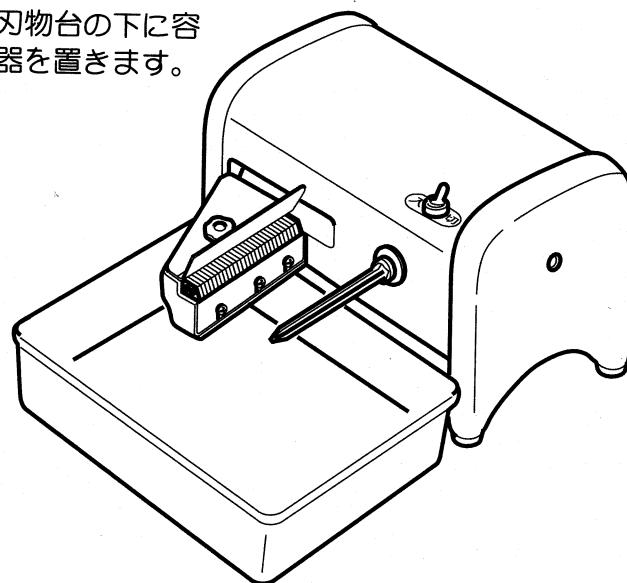
※刃物は鋭利ですので、取扱いには充分注意注意願います。

## 正しい使い方

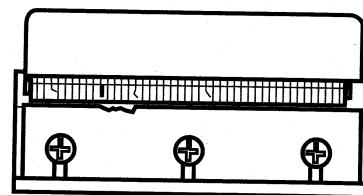
①大根等の皮を剥き、長さ11cm以下に切りそろえておきます。  
(太さは12cmくらいまでスライス可能です。)



②刃物台の下に容器を置きます。

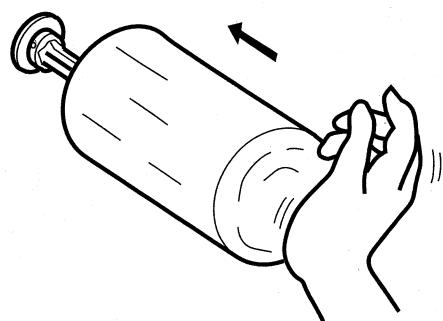


③クシ刃、平刃に欠け又は異常がないか確認してください。

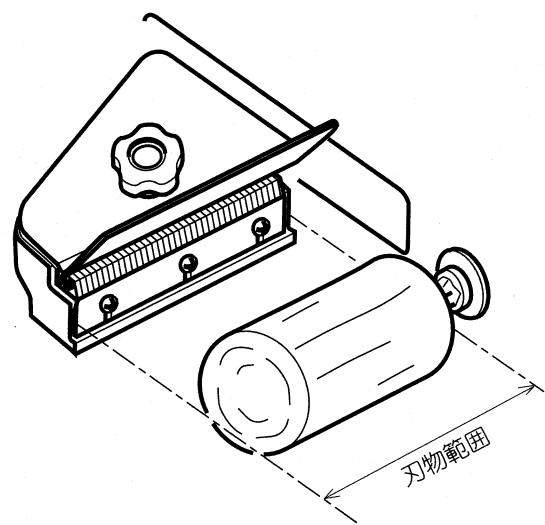


④大根の真中を回転受軸に差し込み、手のひらでトントンとたたいて刃物範囲内に押し込んでください。

(回転受軸の先が手に当らないよう注意してください)



⑤スイッチを入れれば、刃物台と回転受軸が同時に動き“ツマ”が自動的に出来ます。  
かつらむきの場合、クシ刃を取り外してください。あとは同じ使い方でかつらむきが出来ます。



## 正しい使い方

⑥スライスが終りますと自動的に機械が止まります。止まりましたら、必ずスイッチを「切」にし、刃物台を持ち上げ、左端に持つてください。

※スイッチを「入」にしましたまま刃物台を動かしますと、また機械が動きだしますので、絶対に「切」にしてから動かしてください。

●ツマ・かつらとも刃物抑えを軽く手で押えると、よりスムースに出来ます。

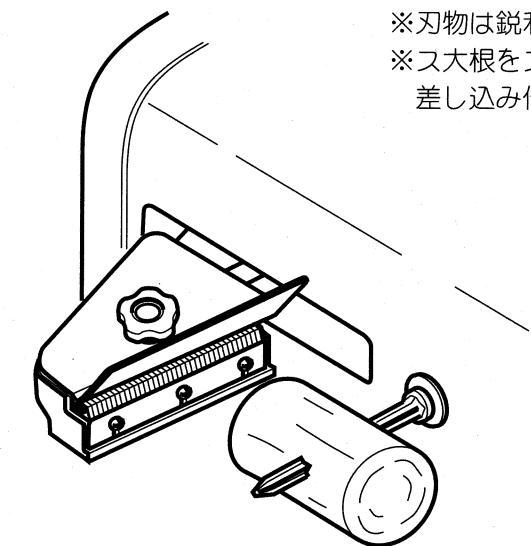
⑦回転受軸に残った大根を引き抜きます。

⑧クシ刃・平刃に欠けはないか、作業前と変化はないか確認してください。

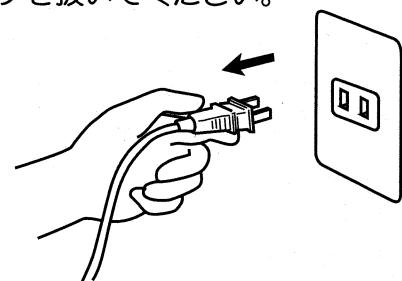
※万一作業中、刃が欠けたり、異常が見つかった場合は、食材を全て捨ててください。

⑨量を多く加工される場合は、③～⑧の作業を繰り返してください。

※刃物は鋭利ですので、取扱には充分注意してください。  
※大根をスライスする場合は、図のように回転受軸に差し込み作業を行ってください。



⑩作業が終ったらスイッチを「切」にし、必ずコンセントから差込みプラグを抜いてください。

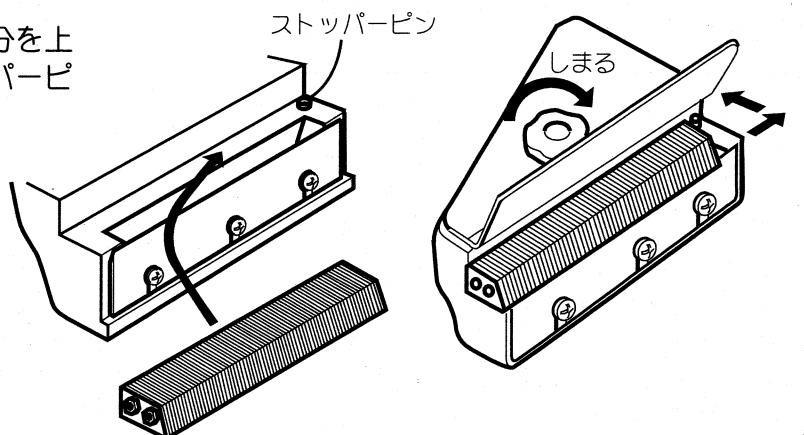


## クシ刃の着脱のしかた

①取付ける場合、刃の部分を上にして、刃物台ストップアーピンと角に押し当てます。

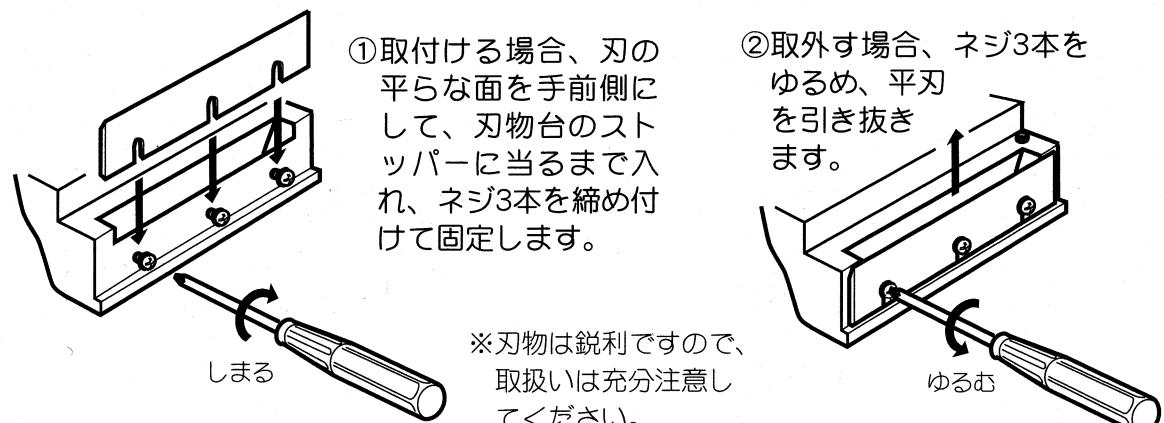
②ノブナットを締め付け  
クシ刃を固定します。

③取外す場合、ノブナットをゆるめ、  
クシ刃を引き抜きます。



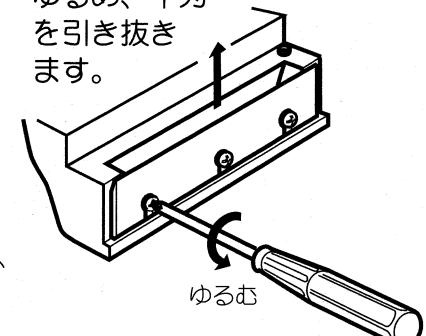
## 平刃の着脱のしかた

①取付ける場合、刃の平らな面を手前側にして、刃物台のストッパーに当るまで入れ、ネジ3本を締め付けて固定します。



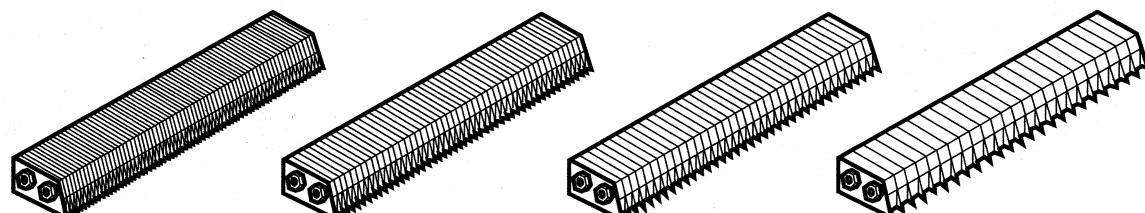
※刃物は鋭利ですので、  
取扱いは充分注意して  
ください。

②取外す場合、ネジ3本を  
ゆるめ、平刃を引き抜き  
ます。



## クシ刃別売品案内

●別売品のクシ刃を使用することによって、1.5mm・2mm・3mm幅のツマを作ることができるようになります。（厚さ1mmは変えることはできません）



1mm（標準付属品）

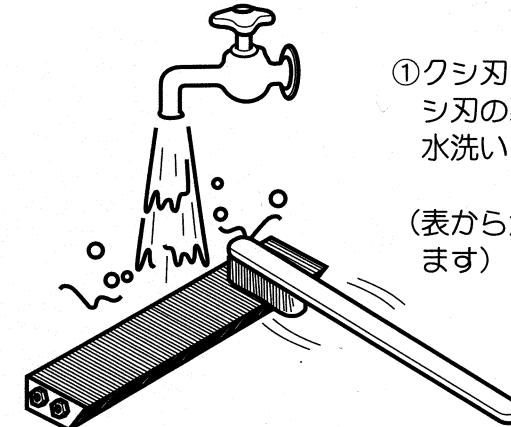
1.5mm（別売品）

2.0mm（別売品）

3.0mm（別売品）

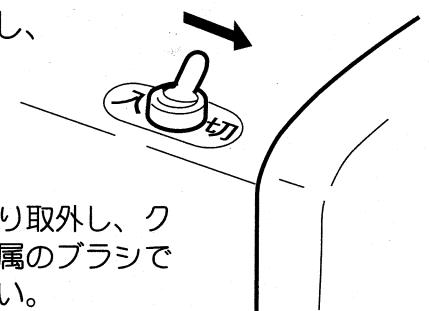
## 手入れのしかた

●スイッチが「切」になっていることを確認し、差込みプラグを抜いてください。

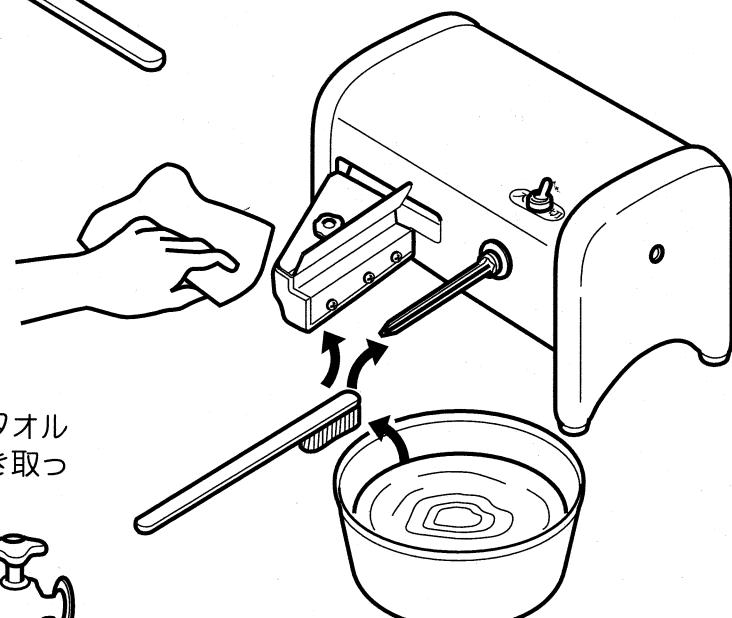


①クシ刃を刃物台より取外し、クシ刃の裏側から付属のブラシで水洗いしてください。

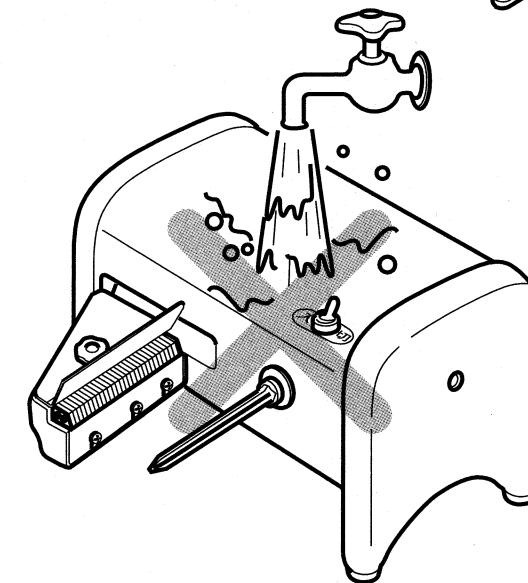
（表から洗うと刃もブラシも痛めます）



②刃物台と回転受軸は、付属のブラシに水をつけながら洗ってください。



③本体は、かたく絞ったタオル等で汚れ・水滴等を拭き取ってください。



※絶対本体に水をかけたり、水につけたりしないでください。故障の原因になります。

※刃物は鋭利ですので、取扱いには充分注意してください。

※洗剤を使用する場合は、必ず中性洗剤をご使用ください。

※洗浄及び乾燥機・熱湯は使用しないでください。